



知らなきゃ損する 歯のはなし

羽生市木村歯科医院HPにて
バックナンバー掲載中!!



木村 匡司

⑥1 Q&Aのコーナー(1)

Q. 歯科医院に行くとするだけです。

「歯の歯石取り(クリーニング)をしときましよう」と言われるのでクリーニングをしてみようのですが、予防のクリーニングとどう違うのでしょうか?

A. 歯科医院でクリーニングと言うのは通常保険で行うものだと思いますが、保険で行う歯石取りや歯の研磨は、歯周病という診断のもと行う治療です。治療ですから歯周病の原因の歯石を取ったり、取った後の歯を研磨

するだけです。

予防クリーニングは、病気の治療ではなく病名がついてからの処置ではないので、健康保険では行えません。一番の違いは、歯石などを取り終えた歯の表面の見えないぐらいた薄いペリクルと言う細菌の膜をこそぎ取る研磨です。こそぎ取るといっても歯が減る事はありません。歯の表面が再石灰化をして修復されるからです。これを「PMT

C」(Professional Mechanical Tooth

Cleaning)、専門的機械歯面清掃と呼んでいます。そして歯の表面のばい菌をすべて取り去った後、フッ素入りの研磨剤の目の粗いものから順に4段階から2段階に分け



てツルツルになるまで研磨します。研磨した後は舌で触れてもツルツル感が体験できます。歯の表面はフッ素コートがされ長期間歯の表面を強化します。

食生活や口の中の環境によりフッ素コートが剥がれますので、定期的なこれを繰り返すことが予防となります。 予約・問合せ(☎0120・255・418)。